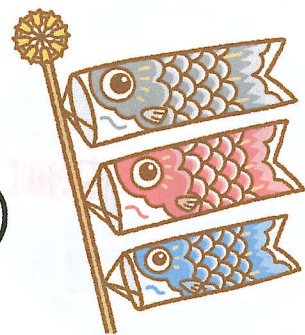




一中パラダイス（5月号！！）



先日行われた一中ウォークでは、全校生徒が15kmという長い距離を歩き切ることができました。当日は、友達同士で励まし合いながら歩く姿や、互いを気遣う姿が多く見られ、学年を越えた交流を深める良い機会になったと思います。

最後まであきらめずに歩き切った経験は、一人一人の達成感や自信につながったのではないのでしょうか。また、例年行っていた海岸清掃は、雨予報のため実施することはできませんでしたが、地域の人への感謝の気持ちや環境を大切にする意識を持つことはとても大切です。

これからも一人一人が周りのことを考えながら行動していきましょう。今回の経験をこれからの学校生活に生かし、さらに良い学校を全校で作っていきましょう。

全校生徒の振り返りの一部を紹介します。

今年の一中WALKは、天候の影響で距離も少し短くなって、海岸清掃も中止になってしまったけど、最後の一中WALKは楽しむことを忘れずに完歩することが出来ました。海岸を歩いているときに海を見たら沢山「ゴミ」が落ちていて「これはやばい」と思いました。今回は海岸清掃が出来なかった分、これから地元である村上市をきれいに保つためにも積極的にゴミを拾ったりしていきたいです。

ゴミ拾いはできなかったけど、あいさつが地域の人に元気よくできたし、いろんな人とのかわりができたと思いました。今回の一中WALKで学んだことは、仲間がいる大切さです。今後の生活で、今回学んだことを意識していきたいです。次は晴れだといいです！

＊自分が感じたことは、色々な人達のおかげで一中WALKができているんだなって思ったことです。先生やボランティアの人達が横断歩道の前にいたり、先頭や最後尾に先生がいてくれたり、色々な人のおかげでできたことなんだなと思いました。一番印象に残ったことは、神社が多いなと思ったことです。去年は晴れ、今年は曇りだったので、来年は「晴れ」で一中WALKを行いたいです